

北陸新幹線金沢開業200日前イベント誘客旅行

氏名：金子とも子 奥田孝子 職業：加賀百万石百万歩の会 会長 中川梓郎 都道府県：石川県

「開業日はいつなのか、来年3月14日か15日か・・・」

こんな話合いをしたのは、3月の春ごろ。

100日前は12月になるのでむずかしい。200日前とすれば、8月27日、28日のいずれかと予想し、直ちにホテルとバスを予約。

県観光戦略推進部から送ってもらった石川県のパンフ300部を中型バスに積み込み、8月27日、6：45金沢駅スタート。

長野県飯山市役所に12：30到着。

月岡副市長歓迎の挨拶の中で、先ほど12時に北陸新幹線開業日が3月14日決定の発表があったと言われ、ドンピシャリ見事予想が的中。

月岡副市長、関係ある職員の方、市民の人達、同行した長野県、石川県人会、りんどう会小林恒夫会長、私達共々、開業決定に喜びを分かち合った。昼休み終了の1時まで、了解を得て、庁内の職員、市民にパンフ配布。



そのあと、飯山城、高橋まゆみ人形館、長野駅前、善光寺にてパンフ配布。

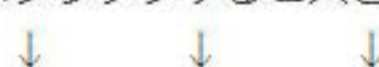


湯田中温泉泊。

翌28日は、参勤交代で往来した北国街道を加州（加賀）武洲（武蔵）道中堺の石碑まで歩く。天候にも恵まれ、多くの交流が出来、思い出多き有意義な誘客旅行であった事をご報告いたしました。

（追記）
道中堺にある牟礼は、昔JRの運賃が、金沢——牟礼——東京と同じであった。今は長野新幹線の関係で同じではありません。
近々、加賀藩12代藩主正室の真龍院がこの地で詠んだ和歌の石碑が建立されるそうです。

【新聞記事はクリックすると大きくなります】

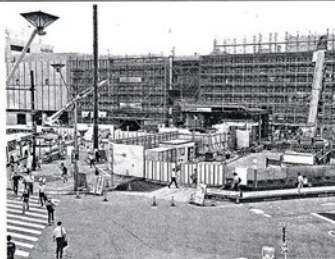


御開帳前のいい時期にぎわい持続が重要

長野・飯山期待と緊張感

北陸新幹線（長野経由）金沢―長野間の延伸開業日が27日、来年3月14日に決まった。来春の善光寺御開帳を控える長野市や、新駅が誕生する飯山市では期待感が高まる一方、半年余に迫った開業に緊張感も高めた。

【1面参照】



来年3月14日の延伸開業に向け、整備が進む長野駅善光寺口駅前広場や新駅ビル

延伸開業日 正式決定

新幹線北陸へ
延伸
3.14開業

金沢延伸や善光寺御開帳に向け、善光寺口駅前広場整備や新駅ビル工事が急ピッチで進む長野駅。都内から夫婦で長野市を訪れた女性（67）は「長野と北陸は異なる魅力があるのに、新幹線延伸で同時に楽しめるようになる」と歓迎。市内の会社員望月文さん（33）は「市内の滞在客が増えるよう、おいしい食べ物などの魅力をもっと発信してほしい」と求めた。

前回2009年の期間中、過去最多の673万人の参拝者が訪れた善光寺御開帳は、



石川県の「特使」飯山で観光PR

石川県の観光資源を発信する「いしかわ観光特使」などの25人が27日、1泊2日の日程で飯山市を訪れた。来年3月14日の北陸新幹線（長野経由）飯山城址を見て回る金沢市の住民団体

由 金沢延伸開業で、両都市が短期間で結ばれることから企画した。飯山市幹部らに石川県の観光についてPRし、市内の観光地を回った。市の観光ガイドの紹介で、飯山城址公園や高橋まゆみ人形館を訪問。多くが同市を訪れるのは始めてといい、興味深そうにゆつくりと歩いて回っていた。

一行はこの日、午前6時45分バスで金沢駅（金沢市）近くを出発。新幹線駅ができる新潟県糸魚川市などを經由し、午後0時半ごろに飯山市に到着した。金沢市の前田俊也さん（71）は「新幹線が開通すればあつという間。互いに交流できればいい」と話していた。28日は山ノ内町や飯綱町などを巡る予定という。